

令和4年2月28日

2021年度 学校教育アンケート保護者用 分析・考察

吹田市立藤白台小学校
校長 井上佐和子

平素より、本校教育活動に深いご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、令和3年12月に実施いたしました「学校教育アンケート」につきまして、結果がまとまりましたのでお知らせいたします。764件の回答(回収率97.5%)をいただきました。この結果を参考に、今後もさらに本校の教育活動の充実を目指してまいります。調査実施にあたりましてご協力いただきありがとうございました。【各項目の()内の数値は昨年度のものです。】

① 教育方針、全般的なことに関して

1. 本校の教育目標・目指す子ども像について知っている。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	28(22)	43(48)	17(17)	3(2)	(10)
総合	71	(70)	20	(19)	(10)

本校教育目標については、学校だより、ホームページに記載しております。今後も学年だより・懇談会・ブログなど様々な機会を通して、保護者の方々にさらに伝えてまいります。

2. 子どもは学校に行くのを楽しみにしている。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	56(61)	32(29)	7(6)	5(3)	(0)
総合	88	(90)	12	(9)	(0)

給食での黙食、休み時間の制限等友だちと楽しくおしゃべりしたり遊んだりする時間が減る中で、できることを最大限楽しめるべく行事の工夫を行っております。学校へ行くのを楽しみに感じられていない児童の様子にも気を配り、一人ひとりが活躍できる場の設定や、学習のつまずきを解消する取組など、児童を主体とした活動や、学びを充実させる取組を引き続き継続してまいります。

② 授業・評価に関すること

5. 子どもは、授業が分かりやすいと言っている。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	41(42)	41(41)	12(10)	2(3)	3(3)
総合変化	82	(83)	14	(13)	3(3)

昨年に引き続き、8割以上の保護者の皆さまから肯定的な回答をいただいております。今後とも、授業研究に励み、子供たちがわかりやすい授業をしていきます。

6. 学校は、家庭学習の習慣化を図るために適切な課題(宿題)を出している。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	45(47)	42(39)	10(8)	2(3)	1(2)
総合変化	87	(86)	12	(11)	1(2)

家庭学習についての励まみや、答え合わせなどご協力ありがとうございます。どの学年も、「国語」「算数」「音読」を中心に、宿題を出しております。毎日、習慣づけて取り組んでいければと思います。

また、子どもたちに自ら学ぶ習慣を身につけさせることで学習効果を高めることを期待し、家庭学習についても学年に合わせて引き続き取り組んでいきます。

16. 学校は、あゆみなどで、子どもの学習の評価を伝えている。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	62(64)	33(30)	3(3)	1(1)	1(1)
総合変化	95	(94)	4	(4)	1(1)

新学習指導要領実施において今年度も、『主体的に考え、伝え合う学びの愉しさを見出せる子どもを育てる』をテーマに、算数科で授業研究に努めています。「あたたかく聞き合える授業」をめざし、今後も子どもたちが分かりやすい授業を展開していきます。また、子どもたちのがんばりや成長をお伝えするものの一つとして、引き続き学期末や年度末に「あゆみ」をお渡ししていきます。

③ 保護者との連携に関して

11. 学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	45(47)	42(41)	10(9)	2(2)	1(1)
総合変化	87	(88)	12	(11)	1(1)

13. 学校は、学校の教育活動や子どもの様子について情報提供を行っている。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	42(46)	44(40)	11(11)	3(1)	1(1)
総合変化	86	(86)	14	(12)	1(1)

教育活動や子どもの様子について、学校・学年だより等で継続的に情報提供を行っています。また、ホームページやミマモルメ等を活用し情報発信を行っています。併せてご活用ください。家庭への連絡や意思疎通においては、個人懇談をはじめ、日々の連絡帳や電話連絡などを通して、子どもの学校生活の様子について共通理解をより一層図ってまいります。

④ 生徒指導・生徒理解・教職員に関すること

7. 子どもは、家庭や地域であいさつができています。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	37(38)	47(46)	13(14)	3(2)	0(0)
総合	84	(84)	16	(16)	0(0)

新型コロナウイルス感染症でマスクを着用した生活が続いていますが、あいさつについて、多くの児童が家庭や地域であいさつができていていると思われることは大変素晴らしいことです。

今後とも学級指導、生活目標の重点目標として取りくんでいくと共に、保護者や地域の方々にはPTA活動などを通して、『あいさつができる子』を目指して取りくんでまいります。

⑤ 学校生活・人権教育に関すること

3. 学校は一人ひとりを大切に作る学校づくりに取り組んでいる。

%	A: 思う	B: 少し思う	C: あまり思わない	D: 思わない	E: わからない
今年度(前年度)	35(47)	48(41)	11(9)	2(2)	5(1)
総合変化	83	(88)	13	(11)	5(1)

いじめなどのトラブルに対しては、早期発見を目的とし、「マモレポ」の活用や、児童を対象とした「心と体のアンケート」を毎学期実施しております。アンケートの結果をもとに、解決をめざして校内で十分に対応するとともに、日々、教職員間での情報共有を徹底しております。また、昨年度より実施している「トリプルチェンジ」では、いじめについての知識や対応の方法を学習しています。今後もいじめ防止対策の組織体制を強化し、いじめの未然防止にも、さらに力を入れていきます。

4. 学校は、心の教育・いじめ防止に積極的に取り組んでいる。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	35（33）	43（49）	11（10）	2（3）	8（5）
総合	78（82）	13（13）	8（5）		

前年度と比較して思う、少し思うが昨年度と比べて4%減少しています。「心の教育・いじめ防止」については、トリプルチェンジなどで具体的な例を踏まえていじめについての学習を全学年で行いました。12月の学校だよりにも掲載しましたが、保護者の方にも学校の取り組みを知っていただくとともに、普段の生活や授業の中でも、友達の良さを認め合う機会や個性を尊重する取り組みをこれからも進めていきます。

⑥ 危機管理・施設管理に関すること

9. 学校の施設・設備は学習環境において満足できる。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	26（29）	45（42）	20（21）	6（6）	0（2）
総合	71（71）	26（27）	0（2）		

毎月の安全点検を行い、学校の施設・設備の状態を確認しています。本年度は、特別教室の空調設備の設置、児童用トイレがきれいになり手洗い場に自動水栓を設置するなど、学校設備も充実されました。今後も、学校設備の安全と充実を目指して取り組んでいきます。

10. 学校は、災害や緊急の事態に対応について、子どもや保護者に周知している。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	51（61）	39（34）	6（4）	1（1）	0（0）
総合	90（95）	7（5）	0（0）		

災害時や緊急時の対応について、新型コロナウイルス感染防止のため、学年をまたぐ交流が難しい中、3学期の始業式には、今年度初の全学年での下校訓練を実施しました。また、不審者対応や火災避難、地震避難などについて学級指導を行ったり、教職員間で緊急時を想定した訓練を行ったりもしました。

今後も、地震や火災、不審者等の緊急時を想定した実践的な訓練を計画し、引き取り下校、学年ごとの下校・全学年での下校を実施するとともに、緊急時の対応についてミマモルメや本校ホームページなどを活用して、より分かりやすく確実に伝えるように努めてまいります。

17. 学校は、個人情報の扱いに気を付けている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	66（67）	27（25）	2（2）	1（0）	1（4）
総合	93（92）	3（2）	1（4）		

今後も個人情報の取り扱いには十分注意していきます。

⑦ その他

8. 運動会などの学校行事は、楽しく参加できるよう工夫されている。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	60（63）	33（31）	5（4）	1（2）	1（0）
総合	93（94）	6（6）	1（0）		

昨年と変わらず、肯定的な回答を高い割合でいただいております。今年度は昨年に引き続きコロナ対応に追われた一年となったため、様々な学校行事が中止になったりもしています。来年度以降も子供たちにとって楽しい学校行事を実施できるよう考えていきます。

12. 子育てについて困ったことや悩み事があったときに本校職員に相談できる。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	30（38）	39（38）	19（16）	7（4）	（4）
総合	69（76）	26（20）	（4）		

「11. 学校は家庭への連絡や意思疎通を行っている」については8割以上の肯定的なご意見をいただいておりますが、「子育てについて困ったことや悩み事があったときに本校職員に相談できる」について肯定的な回答の割合が低いことに課題を感じます。子育てについて困ったことや悩み事があったときの相談については、職員だけではなく、SSW（スクールソーシャルワーカー）やSC（臨床心理士）とも連携しております。教育相談などもございますので、ぜひご活用ください。学校全体がチームとして、丁寧な対応に努めてまいります。

14. 子どもの学校での学習の様子や生活の様子を知っている。（ノート、子どもの話などから）

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	33（37）	48（49）	15（10）	2（3）	（1）
総合	81（86）	17（13）	（1）		

昨年に比べて肯定的な回答が5%減少しております。それについては、コロナ禍の中で、参観等、実際に学校での様子を見ていただく機会が減っていることも一因であると思っております。子供たちの成長については、学校とご家庭が両輪となって見守っていく必要があると考えております。

お子様の変化をとらえていただくためにも、ご家庭でも学校の様子について、お子様との会話を増やしていただき、気になることがありましたらいつでも学校までお知らせください。

15. 授業参観などには、よく参加している。

%	A：思う	B：少し思う	C：あまり思わない	D：思わない	E:わからない
今年度（前年度）	73（75）	19（19）	4（4）	1（1）	（0）
総合	92（94）	5（5）	（0）		

今年度も授業参観はコロナ禍の中、密を避けるため、学年別や出席番号での時間指定を行うなど、工夫して実施いたしました。9割以上の肯定的なご意見から、多くの保護者の方々の参加が伺えます。授業参観や行事などは、保護者の方々にとって、学校、特に授業での子どもの様子を知るよい機会です。今後も、内容の充実に努めてまいります。

◎たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。昨年度に続き、コロナ禍により、学校行事を通常の形で、できないことが続いておりますが、工夫をしながらの開催についてご賛同を得ることができました。今回も多数の感謝のお言葉を頂戴し、職員の励みとなりました。

多数いただいたご意見については真摯に受け止め、共有し、今後の教育活動に活かして参ります。今後ともより良い教育活動のためにご協力よろしくお願い申し上げます。